

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

Purpose・Vision・V

「やればできる」の記憶をつくり、人の可能性をひらく企業グループとなり輝く未来を実現する

連結売上高
26,500百万円連結営業利益
2,000百万円EBITDA
2,500百万円ROE
8.0%

② 中長期の経営戦略

1. ポートフォリオの進化

明光義塾に続く成長の柱として人材・研修事業、新規事業へ投資し成長基盤を構築

3. アライアンス戦略の加速

行政、教育機関、民間事業者との協業強化により新サービス導入を加速

2. 顧客層の拡大

教育ニーズの多様化に応えつつ、人材・研修事業は顧客の幅を広げ多様なニーズに対応

4. Business Transiti...

幼児からシニアまであらゆる人々の可能性をひらく「総合的な人材支援グループ」へ進化

③ 対処すべき課題

① 教育事業の利益体質強化

- ・ 明光義塾の成功事例を直営からFCへ横展開し収益構造を転換
- ・ ホスピタリティ・コーディネータ資格取得を推進（累計802名）
- ・ 提供サービスの品質底上げで「ずっと明光」実現

② 成長投資と人材育成の強化

- ・ 30億円から50億円程度の規模で戦略投資を推進
- ・ グループ内ジョブローテーション、タレントマネジメント活用
- ・ 次世代経営幹部輩出のためのタレントプール構築

③ 社会課題解決への対応

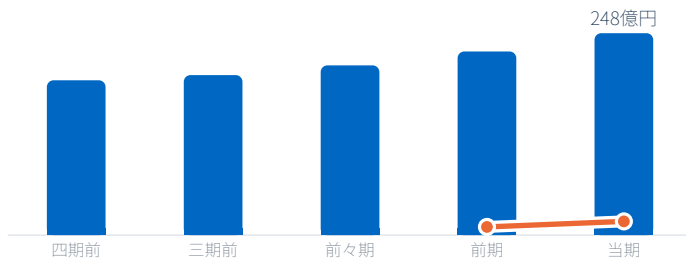
- ・ 「社会課題の解決への挑戦」「学びのインフラ」をマテリアリティとして特定
- ・ 人権方針の制定と人権尊重の推進
- ・ 少子高齢化、生産年齢人口減少への対応

面接で使えるポイント

- ・ Purpose「『やればできる』の記憶をつくる」で、幼児からシニアまで幅広い人材支援を実現する方針に共感
- ・ 3年で30～50億円の戦略投資により人材・研修事業など新領域に果敢に挑戦する成長姿勢
- ・ 2027年度売上26,500百万円目標達成へ、100年企業を目指すグループで長期的にキャリア構築できる環境

証券コード 4668

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
248億円営業利益率
6.8%財務健康度
63点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 46.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
554万円

サービス業内 311位/524社

平均年齢
36.9歳

サービス業内 326位/527社

平均勤続
7.7年

サービス業内 220位/527社

女性管理職
25.4%

サービス業内 120位/371社

男性育休
46.7%

サービス業内 249位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考:「輝く未来をつくる企業」になり少子化を乗り越える。明光ネット

